

広報

よろん



1月号

2014 VOL. 295

サガマ

《学名＊つまいとびうお》

2014 謹賀新年

平成二十六年 年頭のあいさつ

与論町長 南 政吾



町民の皆様、明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健康やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

初めに、昨年の相次ぐ台風襲来により被災された皆様、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。そして、台風災害被災者のために全国から寄せられた

義援金や、励ましのメッセージ等の温かいご支援を賜りました皆様にこの場をお借りし深くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、全国では富士山の世界遺産登録や東京オリンピックの開催決定など日本中が湧いた年でもありましたが、本町におきましても、茶花出身の千代皇関の活躍は、我々町民に感動と希望を与えてくれました。

本町を取り巻く、社会、経済状況は依然として厳しい状況ではありますが、おかげさまで、昨年町制施行50周年という節目の年を迎えることができました。本年は51年目の年となり、また気持ちを新たに、次の50年を目指し町民の皆様とともに将来の子どもたちに誇れる島づくりを全力で取り組んで参る所存でございます。

本年も与論町政に対し、これまで同様皆様方の格段のご

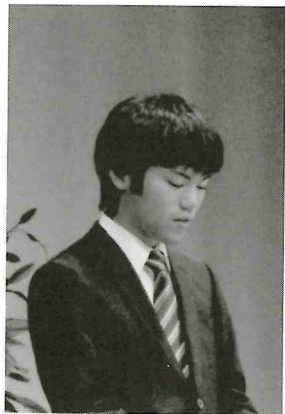
理解・ご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、町民皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新成人代表あいさつ

平成二十六年一月二日

川田 真人



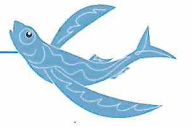
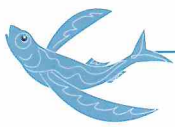
本日はお忙しい中、私たちの成人式にご臨席頂き誠にありがとうございます。また、

このような盛大な式典を催していただきました教育委員会をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。私たちが生まれ育ったこの与論島で、多くの皆様の祝福を頂いて成

人式を迎えることが出来ることを新成人一同大変うれしく思っています。

私達は幼い時からこの与論島で育ってきました。本日成人を迎えた同級生の中には、保育園から高校までずっと一緒だったという人も少なくないでしょう。そんな中で、高校を卒業し、自分自身の決めた進路に向かって、この与論島を旅立つ時には、大きな不安がありました。見知らぬ土地での生活は、寂しく辛いと感じることもありました。そんな時に、励みとなり辛さを乗り越えることが出来たのはやはり、与論に住む方々の応援の言葉と、与論とともに過ごした仲間存在だったのではないのでしょうか。

さて、二〇一三年の日本を振り返りますと、様々なことがありました。東京オリンピック開催決定のニュースは日本中を活気づかせた明るい話題として記憶の新しいとこ



ろであります。また、奄美においては奄美群島日本復帰六十周年、そして与論町は町制施行五十周年という節目の年でもありました。先輩方の苦難と努力の歴史を深く記憶に刻みながら新たな時代へと進んで行こうとの思いを強くしました。

一方で私たちの与論島においては一昨年、昨年と二年連続の大きな被害をもたらした台風の襲来がありました。災害に遭われた方々にお見舞いを申し上げると共に、与論島の日でも早い復旧を願います。この台風災害に対して、災害の現状を知った島外の方々や以前与論の学校に勤務された先生方が、与論のためにと義援金を募って下さったことは大変有り難く感謝申し上げます。与論に住む方々にとっては大きな励みとなったのではないのでしょうか。

このように多くの人が与論のことを思っていていると

いうのは、私が与論を出てから強く感じたことの一つでもあります。私は今、鹿児島大学に通っています。昨年は鹿児島市で開催された奄美群島復帰六十周年の記念式典で鹿児島与論会からエイサーを披露することになり、鹿児島に住む与論出身の学生を中心に出演しました。エイサーの練習をしている時には多くの方々から声をかけてもらい、様々なご支援をしていただきました。そして、与論のことを大切に思ってくださいという方々のおかげで私たちは無事に本番を迎えることができました。この時、私たちゆんぬんちゅの絆と人情を今まで以上に強く感じる事ができました。

私は多くの与論の方々に支えられながらこの成人式を迎えることができたことをとても感謝しています。また、ゆんぬんちゅの誠の心は、世界中のどこに行っても胸を張つ

て誇れるものだと思います。私はその与論の信条を大切にしながら、これまでの感謝の気持ちを忘れることなく、これから与論町のさらなる発展に貢献出来る人物になれるように様々なことを学び、日々努力を重ねることを誓います。

常にチャレンジ

前教育長 田中國重

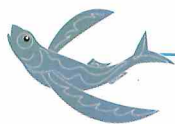
私の申し送り不十分のため、「誠風」で二回も（最初の物は島外向け）退職の辞を出してしまったので、「もう書くことはないよ」と再三断ったのですが、どうしてもということですので、心残りの標題について述べたいと思います。

現職中も「誠風」で町民の方々にも呼びかけ、管理職研修会や夏期研修会で教職員の皆さんにも直接お願いしましたが、島である「誠」の持つ積極性についてでありま

す。「誠」の字の成り立ちは会意形声文字であり、「自分が言ったことを固く守って違（たが）えない」の意味を表す「言」と、音を表す「成」から成っています。これを敷衍（ふえん）（意味を広げて）考えますと、「言われてきたことを成す」伝統重視と、「言われたことを成す」素直さ・従順さ、即ち消極的側面はたいてい守られています。問題は「成すべきことを言う」「言ったことを成す」といった「誠」の持つ積極的側面の不足であります。

私たちユンヌンチュの気質は、一般的に成すべきこと・正しいと思ったことを積極的に発言し主張すること、そしてそれを最後までやり遂げるといった積極的側面が不足しているように思います。近々皆さんにお配りする『ユンヌの歩み』で紹介されている名誉町民・栄誉町民の方々はじめ、与論の多くの優れた先人





は、この「誠」の持つ積極的側面を十分に発揮しておられます。そこで私は、自分自身も含めてみんなで考え、行動してもらいたいのが、この「誠」の持つ積極的側面でもあります。小学生から高齢者まで、それぞれの立場で正しいと思った考え（目標・今日の課題でも結構）を持ち、それを最後まで粘り強くやり遂げるといった積極的な気概・気構え・根性を、ぜひ培ってもらいたいのです。途中であきらめてしまえば、そこですべては終わりです。世界の発明王と言われたあのエジソンも、「自分の成功の1%がひらめきで、残り99%は努力である。」と言っています。

町民総てが、それぞれの立場で、常に何かを考えチャレンジする、挑戦し続ける、生涯現役！改めて、そんな一人ひとりであってほしいと思います。

1月は「脳卒中」に注意を!!

インフォメーション

例年、1月は脳卒中で亡くなる方が最も多くなる月です。冷たい空気にさらされると血管が収縮して血圧が高くなり、脳出血を起こしやすくなります。寒い時季に脳卒中を予防するには、なるべく暖かい環境で過ごすことが基本です。外に出る時や、入浴時の脱衣場・風呂場での保温に気をつけて、急な温度変化を避けましょう。ただし、暖かい環境で過ごすといつの間にか汗をかき、水分が不足がちになります。十分な水分を摂るよう心掛けましょう。

また、日頃から食塩のとり過ぎや野菜不足、運動不足に気をつけて、脳卒中の原因になる高血圧、糖尿病などを予防することも大切です。

▽お問い合わせ先 県庁健康増進課 電話:099(286)2717 FAX:099(286)5556

▽公式フェイスブック <https://www.facebook.com/kenko.kagoshima>



鹿児島県こども総合療育センターからのお知らせ

平成26年4月から こども総合療育センターの診療予約方法が変わります。

相 談	予 約	診 療
お住まいの市町村や お子さんが通っている こども園などに相談して、 早期に療育関係機関の支援を 受けましょう。	こども総合療育センターでの 診療を希望される場合は、 相談・支援を行った 市町村等が紹介票を作成し、 診療予約を行います。	紹介票の情報を基に、こども総合療育セン ターの診療を受けることができます。 ※紹介票なしでの診療予約は受け付けるこ とができませんので、ご了承ください。

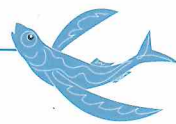
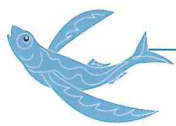
診療予約以外の、電話によるご相談については、これまでどおり同センターでも直接受け付けます。
詳しくは県ホームページまたは、下記にお問い合わせ下さい。

県こども総合療育センター 電話:099(265)0005(代表) / 099(265)2400(相談専用)

また、与論町保健センターでは、本年も巡回相談を予定しています。
◇こども総合療育センター（年1回／11月） ◇大島児童相談所（年2回／1月下旬、7月）
ご予約や詳細については、下記にお問い合わせ下さい。

与論町保健センター 0997-97-5105（林） / 与論町役場町民福祉課 0997-97-4930（平川）





与論町民栄誉賞表彰

有村 栄男氏(奄美市在住)



与論町茶花出身の有村栄男氏(奄美市在住)が離島振興、特に交通、流通、情報の振興に尽力された功績により、平成25年11月14日与論町栄誉町民に推戴され、町制施行50周年記念式典で盛大に表彰式が行われました。

氏は、有村治峯氏と共に大島紬や海運、空港ターミナルビル運営と幅広く事業を展開され、治峯氏亡き後は、マル

エーグループを率いて、本町はもとより奄美群島の振興発展に多大な貢献をされました。

与論町民栄誉賞表彰

堀内治氏(大牟田市在住)



大牟田市の与論二世、堀内治氏が、大牟田市と与論の文化交流の促進に寄与された功績により、平成25年11月14日与論町栄誉町民に推戴されました。授賞式は、町制施行50周年記念式典で盛大に行われました。

堀氏は、大牟田市生まれの94歳。市議会議員を五期務められ、その間教育民生、建設、革新クラブの各委員長を歴任

されました。

また、社会党大牟田総支部国民運動部長として沖縄返還、原水禁運動の推進に多大な貢献をされました。

国土交通大臣表彰受賞

菊 千代氏



与論町東区の菊千代さんが、離島振興法制定並びに全国離島振興協議会設立60周年を記念し、これまでの離島振興、特に与論の伝統文化(民具・芭蕉布・方言等)の伝承保存に尽力された功績を認められ国土交通大臣表彰を受賞されました。表彰状は、12月9日与論町役場において、川上副町長から伝達されました。

旭日単光章受章

平田 敏秀氏

与論町古里の平田敏秀氏が、これまでの町議会議員及び町長としての功績を高く評価され「旭日単光章」を受章されました。

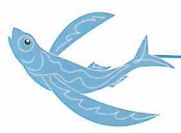
平田氏は、昭和五十九年与論町議会議員に初当選以来、二期七年あまり議員として、住民の自治意識の高揚とスポーツによる健康づくりを推進しました。

また、平成三年には、町民の賛同を得て町長に就任、二期八年間、本町の発展に多大な貢献をされました。



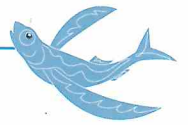
代理で伝達を受ける妻の洋子さん





トピックス

まちの話題



第4回玄岡旗争奪中学校親善野球大会



選手宣誓与論中 2年福島海斗選手

平成25年12月22日・23日、第4回玄岡旗争奪中学校親善野球大会が与論町総合運動場及び与論高校高校グラウンドで開催された。

大会には、沖縄・徳之島・沖永良部・与論から8チーム総勢120名の選手が参加し、与論中2年福島海斗選手の力強い選手宣誓、町岡与論町教育長の始球式の後、両日にわたり、熱戦が繰り広げられた。

優勝	豊見城中学校 (沖縄県)
準優勝	大里中学校 (沖縄県)
第3位	北中学校 (天城町)
優秀選手賞	神谷優斐選手 (豊見城中)
最優秀選手賞	和仁屋樹選手 (大里中)



平成25年11月23日



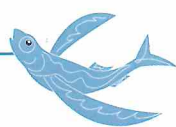
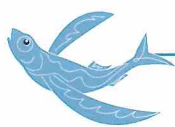
H25. 11. 17 第51回与論町相撲大会



平成25年11月24日

口之津・大牟田・荒尾・盤山
「移住 開拓の月」除幕式





第17回ヨロン・おきなわ音楽交流祭

12月26日(木)午後3時15分、第17回ヨロン・おきなわ音楽交流祭のパレードが茶花小学校校正門前からスタートした。

ミスヨロンの市来博美さんと西愛里さんが掲げる「祝！町制施行50周年」の横断幕を先頭に、今帰仁中学校・北山高校マーチングバンドのハッラツとした演奏が市街地に響き渡る。次に、エイサーとちびっ子獅子舞も加わった「うるま天龍太鼓」のメンバーが楽しい演奏で集まった見物客を沸かせた。

パレードの最後には世界大会金賞受賞の西原高校マーチングバンド部の演技が披露された。(今年オランダで行われた4年に一度の世界音楽コンテストでパレード部門と

シヨー部門で金賞を受賞し二冠に輝いた)西原高校マーチングバンド部のダイナミックな演奏、息のピッタリと合った演奏と動作、高校生とは思

えない堂々とした演技は、沿道にいた多くの観客を終点の役場前に引き連れて会場は大きな歓声と拍手に包まれた。

音楽交流祭サビチラ館午後5時から開演

▲1部・・・中学校の部・高校の部・一般の部 地元与論中学校・与論高校吹奏楽部合同の演奏も披露された。また今回は、徳之島の伊仙町面縄中学校音楽同好会が、初参加となった。

▲2部・・・小学校の部 沖縄の各小学校金管バンド部の演奏をはじめ、茶花小学校吹奏楽部によるAKB48メドレーの演奏などがあつた。

▲3部・・・歌合唱の部・マーチングの部・太鼓の部 那間小学校エイサー同好会の演奏や与論小学校三線クラブの演奏、そして西原高校ダンス部、うるま天龍太鼓の舞台発表があつた。

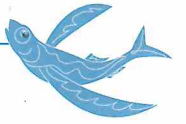
▲4部・・・ゲスト出演として沖縄県立西原高校マーチングバンド69名の部員が日本一に輝いた全国大会と同じ演技を披露。ピッタリと息のあつた動作や演奏など世界

トップレベルの素晴らしいパフォーマンスは会場に集まった五百名余りの観客を魅了した。
平成9年12月27日に第一回を開催して以来毎年、開催されてきたこの音楽交流祭も今年で17年目を迎えることができた。今回の第17回ヨロン・おきなわ音楽交流祭には、地元与論を始めとして、沖縄徳之島から合計19団体、四百九名が出演し、多くの来場者・参加者に大きな感動を与えてくれた。





B&G植樹祭



B&G「海を守る植樹教育事業」植樹祭開催 参加者約300名! Text by TI

与論町B&G海洋センターでは平成24年度から「青い海」と「緑の大地」を守ることを目的として、土地本来の植生による「海を守る植樹教育事業」をスタートし、初年度は茶花4班子ども会を中心に、育苗事業を実施した。

平成25年12月23日(月)には公益財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センターセンター長宮脇昭先生の指導の下、「B&G「海を守る植樹教育事業」植樹祭」を開催した。

当日は島本来の植生を取り戻そうと子どもから高齢者まで約三百名が参加。与論港コースタルリゾートに地元の海岸植生10種の苗木二、三五六本を混植、密植で行う植樹法「宮脇方式」で植栽した。

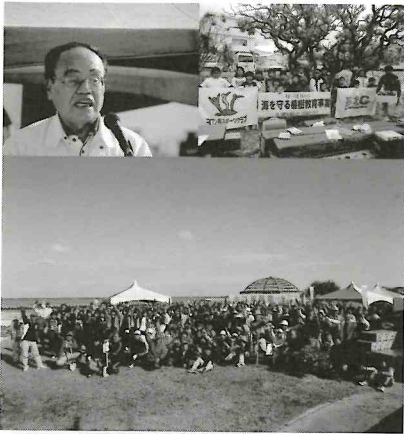
開会式では南政吾町長が「与論島は2年連続の台風により、農作物や家屋が被害を受けた。そのため、屋敷林や防風林の重要性を実感した。そのため、この命を守る本物の森づくりが非

常に大切である」とあいさつ。

宮脇先生は「この植樹を自分の遺伝子を未来へ残す一里塚にしてほしい。与論に多くの観光客が訪れ、参考になるような本物の命の森を作ってもらいたい。今日はその第一歩である。そして、与論島から本物の森づくりのノウハウを世界に発信してもらいたい。みんなで九千年続く本物の森づくりを行ってみたい」と語られた。

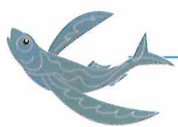
樹種

(フクギ・ホルトノキ・テリハボク・イスノキ・モモタマナ・サキシマハマボウ・ヤエヤマコクタン・モンパノキ・クサトベラ・アダンの全10種類)

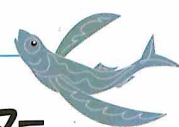


つばやき・・・与論島の林野率4%(林野面積/総土地面積×100(%))・・・だそうです。今風に言えば「これってやばくない?」そんな感じです。宮脇先生のお話にあったように、島の人みんなが主役となり「命を守り」「皆さんの生活を守り」「未来の大切な人の命を守る」「本物の森づくり」が島全体に広がってほしいと切に願います。私も木を植え続けます♪ 今回の植樹祭にご協力頂いた各関係者の皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。ミッシークトートウガナシ!





島のマサイ(おいしい)



海の幸サガマ

ヨロントビウオサガマ

ヨロン島観光協会
町岡 安博

トビウオ(飛魚)は世界で50種類ほど、日本近海で30種弱ほどが知られています。「トビウオ」の名前の由来は、水上に飛び出し、胸ビレを広げて滑空するところからきていて、九州や日本海側では「アゴ」の別名で呼ばれています。トビウオの中でも小さい「サガマ」はトビウオの幼魚ではなく、小さい魚種で成魚であり、与論では主に4月〜7月頃に獲ることができます。与論の独特な沿岸環境を好んで生息するため、九州や日本全域で獲れる魚ではありません。与論では古くからこの「サガマ」を獲って食されていたが、魚価が安いこと等により島外はもちろんのこと島内でもあまり流通することはありませんでした。

今回、観光協会では新しい与論の特産品として全国でも珍しいこの「サガマ」の丸干しの商品化を進めています。加工方法としてはサガマを塩水で洗い、その後一定の塩水濃度で浸し塩分を浸み

込ませた後に乾燥させて仕上げます。これだけで味が凝縮され深い味わいとなり、更に長期保存が容易になることで流通にも対応しやすくなっています。

食べ方としてはフライパンなどで炒ったり、屋外バーベキューなどで網焼きしても美味しく頂けます。ビールや焼酎のお供として、また島の食文化に馴染んだこの味は祝事のピームン(乾物)としても最適です。ダシとしては勿論、蒸したりすると柔らかくなるので子供からお年寄りまで幅広い年齢層で好評を頂いております。与論らしい愛すべき海の幸として今後の消費拡大が大いに期待されています。

試食会での会話

M サガマ焼いたのどうぞ。

F マサイド(言いね、)もつ
とないの

M これだけなんですよ。

F ハッサガマナ、(たまた
れだけ、それにしても
ビールが旨いわ！)



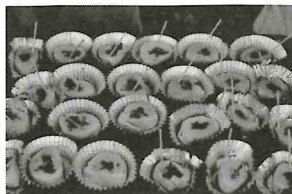
信田風里芋ロール

レシピ 《材料(8人分)》

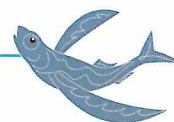
里芋	300g
さとう	小さじ1
塩	一つまみ
油揚げ	2枚
かつお昆布だし	大1と1/3
薄口しょうゆ	大さじ2
ツルムラサキ	30g
にんじん	20g
干しいたけ	2枚
かつお昆布だし	80cc
さとう	小さじ1/2
薄口しょうゆ	大さじ1/2
しょうが汁	少々
かたくり粉	小さじ1/2
(水溶きかたくり粉用)	

《作り方》

- ①里芋は茹でて暖かいうちにつぶし、砂糖と混ぜておく。
- ②ツルムラサキはさっと茹でて3cmに切る。
- ③にんじんは太めのせん切りにして茹で、しいたけは戻して、だし汁・砂糖・薄口しょうゆで味をつける。
- ④油揚げは油抜きしてだし汁・砂糖・薄口しょうゆで味を付ける。
- ⑤④を広げ、①の里芋を塗り、②・③を芯にして巻き寿司のように巻く。
- ⑥④の煮汁にしょうが汁を合わせて火にかけ、水溶きかたくり粉でとろみをつける。(あん)
- ⑦⑤のロールを巻き寿司の要領で切り(1本を8つに切って2個ずつ盛りつけ)、上に⑥のあんをかける。



※油揚げを使った料理を「しのだ〇〇」と言うことがあります。大阪の信田の森伝説によるものです。





バンブー竹の ユンヌ今昔

バンシルイぬパナシ
(バンジロウの話)



バンシルイぬパナシ

小学生までは祖父と祖母の間が私の寝床。ウワームヌなどの幽霊の話を聞きながら寝たあとの便所は怖かったので、祖母に付いて行ってもらっていた。独りでいけるようになったのが、小学校3年生だった。祖父が家族会議を提案して、私の努力目標がそれだったから覚えている。その頃殆どの家は、トীগらとウイヤーと呼ばれる二棟からなる茅葺屋根だった。小便所は、母屋とウスムトウ(炊事場)を繋ぐ渡り廊下の北側にあったので寝ぼけても独りで行けたが、大便所は豚小屋に並んで外にあった。

私の屋敷近くには、幽霊の住むと言われている鬱蒼と茂ったガジュマルの大木があった。夏になると海に魚釣りに行くのが一番楽しかったが、潮時があり何時でも行けるわけではないので、トンボやセミを追っかけたりおやつ

代わりのバンシルイの実を探し回った。バンシルイの実は熟度によつて、固い順番からカッパチ、サーノー、アンクルイに分けられる。熟度を調べるため、カッパチのバンシルイには爪の後が付いているものだった。特に通学路脇の木には目立っていた。みんなして食べごろのサーノーになるのを待っているのだ。隠すため枝をねじ曲げて葉っぱのなかに押し込んだりしたものだったが、たいてい誰かに先を越されてしまった。

バンシルイヌスドウ(盗人)という遊びが流行った。他人の山畑の中に生えているバンジロウの木を見つけて競争でもぎ取る遊びだ。大木になれば木のぼりの上手なものが一番大きいものを収穫できる。時には枝を折って叱られたりした。また、蜂に刺されて目を膨らして、恥ずかしくて押入れに隠れていたらそのまま寝入ってしまったこともあ



る。低学年の頃はヤマゲ遊びの上手な兄たちのあとをついて回り、獲物のおこぼれをもらうのだが、時期が早いころは熟れているのが少なくカッパチを貰って食べることに became. その結果が大変なことになった。夜中にウンコがでなくなつてしまった。祖母が外で待っていてくれるのだが、どんなに力んでもでてくれない。おなか張るので我慢できないので力んでみるがどうしても出てくれない。とうとう祖母が指で穿り出してくれた。それも豚の脂を塗つてまでの悪戦苦闘の想い出。

暮が近づいてくると冬の風物詩正月用の豚つぶしの光景が目につく。

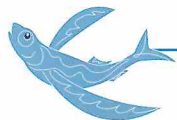
あんな時代もあったのだと・・・。

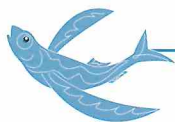
e-Taxに関する情報は、e-Taxホームページをご覧ください

利用開始の手続き、受付時間、パソコンの環境、e-Taxソフト (WEB版含む) の操作方法、よくある質問など、e-Taxに関する最新の情報についてお知らせしていますので、ご利用の前にご確認ください。(www.e-Tax.nta.go.jp)

また、平成25年8月1日(木)からe-Taxの受付終了時間が21時から24時に拡大されました。大島税務署(電話0997-52-4321)※自動音声案内

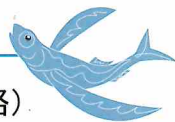
税務署からの
お知らせ





台風24号災害義援金協力者名簿

(敬称略)



誠にありがとうございます。(ミッシークトトゥガナシ)

★義援金

●平成25年12月19日までの受付分 (掲載承諾を頂いた方を掲載しています)

竹本 登
高島 素昭
宮沢 ちえ子
高橋 拓也
立花 端夫
中橋 美樹
梶原 宣洋
岸 昭
阿武 寿志
池村 勇隆
山田 サカエ
藤井 哲也
安原 智樹
佐藤 政史
鈴木 謙二
藤田 晴基
木ノ内 芳則
宗 妙子
村上 隆英
小関 拓朗
大谷 裕幸
小野 勝彦
須川 一彦

河野 順
下田 好美
宮浦 恭子
宮嶋 寛幸
湧水町
錦江町議会
全国町村議会議長会
天理教東揚分協会 三石 真
全国離島振興市町村議会議長会
(財)全国市町村振興協会
(公財)鹿児島県市町村振興協会
全国町村会会長 藤原 忠彦
鹿児島県町村会会長 平安 正盛
知名町社会福祉協議会会長 朝戸武勝

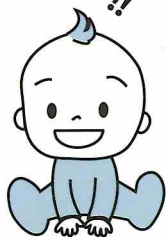


・台風24号被災者用の仮設住宅完成。
場所:与論町第2グラウンド
完成日時:平成25年12月18日
名称:応急仮設住宅茶花団地 (8棟25戸)

ひとの動き (平成25年12月末現在)
人口 5,482人 (男2,664人・女2,818人) ● 2,492世帯

11・12月 ● 出生 11人 ● 転入 21人
● 死亡 16人 ● 転出 10人

新年だ
うれしいな!!



岡田 臥虎
谷山 慶佳
白尾 柚木
大城 杏菜
12月届出分
叶 琉聖
杉 美里
白石 重翔
野口 雷生
野口 維吹
宮崎 彩葉
11月届出分
吉井 陽祐
9月届出分

竹司 茶花
一道 那間
篤史 立長
康平 茶花
太輔 立長
健吾 西区
龍之介 茶花
隆治 茶花
隆治 茶花
康次朗 朝戸
勇夫 茶花

(氏名・保護者・地区)

お誕生おめでとうございます

※婚姻、出生、死亡とも掲載承諾を頂いた方のみを掲載しています。(敬称略)

戸籍の窓

12月11日

Happy Wedding



仲田 真佐子
杉本 圭介
酒井 正子
先 秀和
12月届出分

奥村 純香
林 孝幸
11月届出分

いつまでもお幸せに (氏名・地区)

池田 稔 67歳 那間
野田 常彦 86歳 茶花
関野 栽澤 85歳 東区
池畑 光圀 78歳 茶花
川上 末吉 102歳 茶花
本 哈尔子 90歳 古里
田畑 富行 96歳 那間
今井 哲夫 71歳 茶花
西村 スエ子 80歳 西区
正岡 チヨ 94歳 茶花
12月届出分

片山 ナベ 87歳 古里
岡山 スエ子 96歳 東区
林 ウメ 87歳 那間
池田 アキ 90歳 那間
麻井 テツ 95歳 那間
川畑 和子 83歳 古里
11月届出分

ご冥福をお祈りします (氏名・享年・地区)



寿

平成26年
西暦2014年

成人式典

与論町
与論町教育委員会



平成26年成人対象者72名 式典出席者68名(男子30名 女子38名)



広報
ひろぽん

2014. 1 VOL. 295

発行：与論町 編集：総務企画課

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶化32-1

TEL 0997-97-3111 FAX 0997-97-4197

WEB: <http://www.yoron.jp> E-Mail: sv-kouchou@yoron.jp